

J-クレジット制度 認証申請書

西暦 年 月 日

J-クレジット制度管理者 御中

添付のモニタリング報告書に基づいた認証について申請いたします。

申請者 ※1※2				
プロジェクト実施者名				印
住所				
代表者役職・氏名				
担当者氏名				
担当者所属		担当者役職		
担当者 E-mail		担当者電話番号		
プロジェクトの情報				
プロジェクト番号				
プロジェクトの名称				
検証機関名				
J-クレジットを発行する口座情報(※3)				
口座番号(※4)		発行量	t-CO2	
口座保有者名(※5)				印
代表者役職・氏名				

- ※1 複数のプロジェクト実施者が参加する場合には、欄を追加してそれぞれのプロジェクト実施者の情報を記載し、捺印すること。
- ※2 プログラム型プロジェクトの場合は、「プログラム型運営・管理者」の情報を記載すること。
- ※3 J-クレジット発行量は認証申請量と同一とすること。また、認証されたJ-クレジットを複数の口座に分けて発行する場合には、行を追加して全ての口座情報を記載すること。
- ※4 J-クレジット登録簿システムのJ-クレジット保有口座の番号を記載すること。原則として、認証申請までに保有口座を取得しておくこと。
- ※5 プロジェクト実施者と口座保有者が同一の場合には、口座所有者欄の押印は不要とする。

【提出資料】

- ・ 申請の際には、下表の資料番号を付した資料を添付すること。
- ・ 国内クレジット制度からの移行プロジェクトの場合は「国クレ：」以降に記載されている資料を、J-VER 制度からの移行プロジェクトの場合は「J-VER：」以降に記載されている資料を提出すること。

	提出資料	PDF (押印付)	ワード又はエクセル
必須	クレジット認証申請書(本紙) (国クレ：クレジット認証申請書(本紙)) (J-VER：クレジット認証申請書(本紙))	○ (資料 1)	-
	モニタリング報告書 (国クレ：排出削減実績報告書) (J-VER：モニタリング報告書)	○ (資料 2)	○ (資料 3)
	モニタリング報告書別紙※1 (国クレ：- (提出不要)) (J-VER：モニタリング報告書別紙)	-	○ (資料 4)
	検証報告書※2 (国クレ：実績確認報告書、実績確認概要書) (J-VER：検証報告書、検証結果の概要報告書)	○ (資料 5) ※国クレは「実績確認報告書」、J-VERは「検証結果の概要報告書」が該当	○ (資料 6) ※国クレは「実績確認概要書」、J-VERは「検証報告書」が該当
	プロジェクト計画書 (国クレ：排出削減事業計画) (J-VER：J-VER 制度に基づく温室効果ガス排出削減プロジェクト申請書)	PDF (印不要)、ワード、エクセルのいずれかを提出 (資料 7)	
	プロジェクト計画書別紙 (国クレ：- (提出不要)) (J-VER：- (提出不要))	PDF (印不要)、ワード、エクセルのいずれかを提出 (資料 8)	
プログラム型のみ	排出削減活動リスト (国クレ：排出削減活動リスト) (J-VER：- (提出不要))	-	○ (資料 9)
森林管理プロジェクトのみ	森林経営計画 (J-VER：森林経営計画)	PDF (印不要)、エクセルのいずれかを提出 (資料 10)	
	森林経営計画認定書 (J-VER：森林経営計画認定書)	○ (資料 11)	-
プロジェクト計画変更がある場合	プロジェクト計画変更届 (国クレ：排出削減事業内容変更届※3) (J-VER：プロジェクト内容変更届)	○ (資料 12)	○ (資料 13)
	妥当性確認報告書又は確認書※2※4 (国クレ：事業内容変更に係る確認書※3) (J-VER：- (提出不要))	○ (資料 14)	○ (資料 15)

※1 プログラム型プロジェクトで、「EN-S で始まる方法論のうち廃棄物由来燃料を使用するもの」と「EN-S 以外で始まる方法論」を用いる場合は提出不要。

※2 審査機関にて作成された資料を添付すること。

※3 国内クレジット制度からの移行プロジェクトにおいては、排出削減実績報告書の「承認排出削減事業計画からの変更項目」に変更内容の詳細を、実績確認概要書に変更内容の概要とそれに対する審査機関の判断を記載することで、資料 12、資料 13、資料 14、資料 15 の提出を省略することが可能。

※4 形式的な変更の場合は提出不要。(プロジェクト計画変更届の「3.審査機関の判断」をご参照)